

評価基準

評価項目			評価基準	配点 (200点)
能力評価 (50点)	実施体制等	実施体制及び業務実績	多様な主体（行政・市民・事業者等）が連携する推進体制の構築支援や、持続可能なまちづくりに向けた構想策定等の類似業務の実績を有する法人であり、同業務の担当経験を有する担当者が配置されているか。また、5年以内に類似業務（地域の課題分析や官民連携プロジェクトの推進等）の実績を有しているか。	25
		統括責任者及び有資格者の配置	統括責任者は、異なる利害関係者間の調整・ファシリテーションや構想設計の経験を有しているか。また、PMP®※等のプロジェクトマネジメント資格を有する者が配置され、実効性のある推進体制となっているか。 ※PMP（プロジェクトマネジメントプロフェッショナル）：PMI本部が認定しているプロジェクトマネジメントに関する国際資格	25
提案評価 (140点)	理解度	本業務の意義に対する理解度	本市のサーキュラーエコノミー（以下、CE）の現状と課題を的確に捉え、資源循環と地域経済の活性化を両立する「循環型社会モデル」の構築に向けた、独自の視点を持った提案となっているか。	30
	実効性	現状把握・分析の実施手法	庁内部署や周辺企業等へのヒアリング、他自治体の事例収集を行うにあたり、本市のポテンシャルや連携の可能性を効果的に引き出すための、具体的な調査対象の選定やヒアリング手法（アプローチ方法）が提案されているか。	30
		CE推進体制（プラットフォーム）の構想提案	行政、市民及び事業者が共創するプラットフォームの形態や仕組みについて、本市において実行可能性の高い構想やモデル事業の提案が期待できるか。	30
		自走に向けたロードマップ	実効性のあるロードマップを策定するための具体的なアプローチや手順が示されているか。試運転（実証）から本格稼働（実装）へと、実現可能な道筋を描く能力が提案内容から読み取れるか。	30
		CE普及啓発活動	市民や事業者におけるCEの「自分ごと」化を促すための、ターゲット層を意識した効果的な普及活動のアプローチや、ツールのデザイン及び展開方法に関する提案がされているか。	20
価格評価			$(1 - \text{見積金額} \div \text{提案上限額}) \times \text{配点}$ ※ 小数点第一位を四捨五入	10